



陽春の錦秋湖マラソン応援（詳細はP8）

# やすらぎ

題字：佐藤喜次さん筆（特養住民）

No. 48

2010 夏号

平成22年6月25日発行

## 主な内容

演歌のミニコンサート	P 2
リフト付き車両更新	P 3
104歳高橋マツエさん	P 4
平成21年度決算報告	P 5
新連載おすすめレシピコーナー	P 6

# 訓練で 防災意識再確認!

防災訓練は定期的な実施が大切!。ぶなの園では5月20日に緊急連絡網による職員夜間集合訓練、6月15日には消防署の方々にもお越しいただき、日中の総合訓練を行ないました。総合訓練の設定は厨房からの出火で南側広場への避難でしたが、警報音が鳴り響くなか、今回も慌てることなくスムーズに避難誘導できたようです。ただ、避難後の日照りと蒸し暑さが厳しかった…。



消火器での消火  
訓練も実施



署員の方から講評を  
いただきました

## 平成22年度 やすらぎ会 辞令交付式

今年度のスタートである4月1日、やすらぎ会の職員辞令交付式が行なわれました。採用職員、異動職員等に理事長から辞令が交付された後、職員を代表して藤村見喜子看護師が宣誓、やすらぎ会の職員として、責任と誇りを堅持しながら業務を遂行していくことを誓いました。そして



職員を代表し「宣誓」

理事長からの訓示、高橋勝理事からの激励の言葉をいただき、式は終了しました。24時間動き続けているこのような職場では、仕事の節目というものを意識しにくい面もあります。業務で式に出席できなかつた職員も多くありますが、全職員が気持ちを引

を迎える意識が大切です。22年度も住民や利用者の安全、安心を守るべく努めてまいります。

## 演歌にのせて伝わる心 吉田光秋さんミニコンサート

不慮の事故による辛い経験乗り越え、逆にそれを生きる力にして全国の福祉施設等をボランティア訪問しているご夫婦がおります。長野市在住の吉田光秋さん、えつ子さんです。夫の光秋さんが演歌を唄い、妻のえつさんが音響、及び



馴染みの演歌を住民と一緒に

サポート全般をしながら全国を回っておられるそうです。今年2月、ぶなの園に「ぜひ訪問させてほしい」という吉田さんからの突然の電話があり、5月12日、それが実現しました

### 吉田光秋さんプロフィール

1965年8月19日生まれ  
長野市出身、在住

現在音響舞台制作、イベント企画を職業としながら、妻と共に全国の老人施設等をボランティア訪問している。

平成7年、仕事中に飲酒運転の車に追突され約3年入院するが、左手に障害が残る。その後交通事故に2度巻き込まれ、生きる希望を失いかける。そんな時、演歌歌手の大泉逸郎さんが唄う「命」という曲に感動し、大泉さんに会いに行く。それがきっかけで大泉さんと親しくなり、一緒に老人施設を訪れて唄ったり、妻と2人で施設へのボランティア訪問をするようになる。ただただ人生の先輩の笑顔に会いたい、そして少しでも恩返しをしたい、そんな想いで唄い続けている。(えつ子さんからの紹介を抜粋)

ボランティアとはいえ歌唱力はプロそのもの。耳に馴染んだ演歌を、透き通った張りのある声で披露してくださいました。また、左手が不自由であるにも関わらず、会場にいた住民や利用者一人ひとりと視線を合わせ、握手をしてくださいました。お返しに、会場の皆さんから「沢内甚句」と「北国の春」の唄のプレゼント。心と心がふれあつたひと時です。

県内では今回はぶなの園だけへの訪問で、次は三重県の施設に向かわれるとのことでした。この出会いを忘れずに、またいつかお会いできることを願っています。

### 演歌コンサートプログラム

1. 「孫」
2. 「晴れ姿」
3. 「命くれない」
4. 演歌ヒットメドレー (4曲)
5. なかよし音頭
6. 「沢内甚句」 (ぶなの園住民から)
7. 「北国の春」 (ぶなの園住民から)

アンコール  
…「孫も大きくなりました」



住民からお二人へ感謝の花束

## リフト付き車両が 新しくなりました

ぶなの園開設以来、10年以上使用してきた車いす対応のリフト付き車両。さすがにあちこち傷んできたため、この度新しい車両に更新をしました。福祉車両もこの10年で大きく技術が進歩し、安全性や快適性、利便性がかなり向上しております。今まで頑張ってくれた車両に感謝しつつ、新しく仲間入りしたピッカピカの車両には、「大切にしますので末永くお付き合い願います」という気持ちで接していきたいと思っています。

### 【住民の声】 高橋スゲ子さん

いい車だなあと思って見てたけど、乗って見たらとっても乗り心地が良かったよ〜。



この輝きをいつまでも



平成21年度 社会福祉法人やすらぎ会  
ぶなの園・かたくりの園決算報告

貸借対照表

平成22年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表の表。資産の部と負債の部を比較する。流動資産、固定資産、流動負債、固定負債、純資産の部が示されている。

事業活動計算書

平成22年3月31日現在

(単位:円)

事業活動計算書の表。収入と支出の細目を示す。介護福祉施設介護料収入、人件費支出、経費支出などが含まれている。

収支計算書

平成22年3月31日現在

(単位:円)

収支計算書の表。経常活動による収支、施設整備等による収支、財務活動等による収支を詳細に示す。

地域を元気にする活動に協力させてください!

ケアマネージャー/社会福祉士 前島正人

やすらぎ会職員にボランティア活動をさせてください。私たちが、日ごろの仕事で習得した知識や技能を使って、地域の活動に協力をさせてもらいたいです。

6月9日は、川舟婦人会のご依頼により職員6人が川舟公民館にお伺いしました。「田畑の疲れを笑顔のつながりでふっ飛ばす」というテーマを掲げ、仲間同士でのコミュニケーションを図りながら



笑顔は地域の大きな力です

様々なメニューで心と体のコリをほぐす活動を行ないました。とにかく笑えばなし

の約1時間半。テーマのとおり心身の疲れをふっ飛ばしてもらったことができたのではないかと考えています。

さて、次はあなたの公民館に呼んでください。やすらぎ会の持つ力を地域の力に還元し、その結果お近くのおばあさんおじいさんを元気付ける活力になればと願っています。内容は相談していく中で見つかることが多いようです。まずはご連絡を!



大判バスタオルを使ってのボール送り

ぶなの園 家族懇談会

今年度第1回目の特養家族懇談会と、21年度家族総会が4月18日に開催されました。

懇談会では新採用や異動職員紹介、そして法人全体と施設福祉課の22年度事業計画等の説明



事業計画の説明をする米澤施設長

懇談会終了後に開催された家族総会では、事業報告と決算、新年度計画と予算が承認され、役員改選についても話し合われました。その結果、会長には真壁信男さん(上野々)、副会長には佐井昭三さん(新町)と佐藤英樹さん(北上)がそれぞれ再任されました。今年度もご家族の皆さんの力強いご支援を得ながら事業を推進してまいります。

祝 104歳 高橋マツエさん

6月16日が誕生日の高橋マツエさん、今年で何と104歳を迎えられました。堂々の西和賀町最高齢です。しっかり食べ、よく眠っていることが長寿の理由の1つだと思いますが、ご家族や親類の方々が頻りに会いに来てくれていることが、やはり一番の秘訣でしょう。みんなに愛されるマツエさんは、今日も元気です!

堂々の町内最高齢!!



美しいお花と一緒に



声をかけながらやさしく蒔きました

かたくりの園では、5月に種蒔きをしました。植物が育つ様子を観察し、利用者の皆さんと一緒に、私たち職員も育てる喜びを感じていければと思いい企画したものです。プランターへの土入れから始まり、ひまわりやアスターなど4種類ほどの花、そして、ほうれんそう、はつか大根、水菜などの野菜の種も蒔きました。「なんたら、ちやつこい種だごどお。おえるべが！」とか、「めんこい花つこ咲

### 情報発信！在宅サービス 『大きく育つてけるな』

「げばいいな」など種に声をかけながら、2週間ほど経ち、芽も出てきて利用者の皆さんに間引きをしてみました。「自分たちで育てたはつか大根、うめがべなあ。」と、大きくなっていくのを楽しみに見守る毎日です。私たち職員も、しっかりと成長を確認していきたいと思います。



元気に伸びてきたはつか大根の芽

### デイサービスセンターかたくりの園

## あしあと

### 法人の主な動き

- 【3月】**
  - 1日 課長会議
  - 2日 出張理容
  - 10日 生活介護支援サポーター施設訪問
  - 16日 課長会議
  - 17日 全職員会議
  - 19日 ホーム喫茶
  - 23日 春の彼岸法要
  - 24日 評議員会
  - 25日 理事会
  - 29日 デイぶな実地指導 ばつつけの会総会
- 【4月】**
  - 1日 辞令交付式
- 【5月】**
  - 6日 出張理容
  - 15日 パート職員採用試験
  - 16日 ホーム喫茶
  - 18日 特養家族懇談会
  - 20日 川崎市議員視察受入
  - 27日 課長会議
  - 4日 出張理容
  - 10日 出張理容
  - 12日 演歌ボランティア
  - 13日 消防署立入検査
  - 18日 法人決算内部監査
  - 20日 課長会議
  - 21日 ホーム喫茶
  - 24日 評議員会
  - 25日 理事会
  - 27日 在宅第三者委員会
  - 30日 錦秋湖マラソン応援
  - 31日 特養ドライブ



### 吉田栄養士の おすすめレシピ コーナー

## おすすめメニュー その1 きすの南蛮漬け

連載記事『団塊の親父たちよ 包丁を握れ』が、何の前触れもなく前号で終了となりました。偉そうなタイトルと、内容にあまり関係ないコメントが斬新との支持を一部の読者から得ておりましたが、栄養士の異動により3回の連載でおわり…。栄養士が丹波直人から吉田真美にバトンタッチされ、今回からはシンプルで目に優しい新連載コーナーをスタートします。ぶなの園の食事として実際に出されたメニューを中心に紹介していきますので、ぜひご家庭で試してみてくださいね♥。

### 材料 (4人分)

- きす (生) ……12尾
- 塩、コショウ…少量
- 片栗粉…適量
- タレ
  - 砂糖……………大さじ2
  - 酢……………大さじ1~2
  - 醤油……………小さじ2
  - 赤唐辛子…適量

### 作り方

- ①開ききすに塩、コショウをふりかけておく。
- ②①に片栗粉をつけ、180度の油でカラット揚げる。
- ③タレの中に揚げたきすを漬け込む。

はい、できあがり♥ (1人分271kcal)



### POINTはここ♥

きすは揚げたての熱いうちにタレに漬ければ味が良くなじみ形も崩れにくいです。

### アレンジしちゃおう♥

お好みで、玉ねぎ、ピーマンもさっと炒めてからタレと一緒に漬けても◎  
魚だけではなく、肉でも◎

## 和賀川



理事長 高橋 一雄

■雪解けも遅く例年より遅い田植えだつたが、ようやく終わった。平成5年の気候に似ているとか、出来秋が心配される ■昭和20年の前半までは農作業も機械化されず猫の手も借りた忙しさで、子どもたちも貴重な労働力であり、学校も農繁休業があったものだ ■堰にはナマズ、エビ、メダカ、ヤゴ、イモリ、アメンボウ等が沢山生息し、田にはタニシ、ヒル、ドジョウがいた。和賀川にはイワナ、ハヤ、ウナギ等々もいた。秋にはイナゴが飛び跳ね、赤トンボが群を成して飛んでいた ■これらの生き物は、今どうなっているだろうか。堰をコンクリートにして生息場所を奪い、化学肥料の大量使用で住みにくい環境にし、絶滅寸前に追い込んではいないか。すべての命のための環境づくりが望まれる。今年も国際生物多様年である。

□特別養護老人ホーム ぶなの園

□デイサービスセンター ぶなの園

□ホームヘルプステーション ぶなの園

□西和賀介護相談室

西和賀町沢内字太田2地割135番地

電話 0197-85-2322

FAX 0197-85-2317

Eメール bunanosono@swc-yasuragikai.or.jp

□高齢者生活福祉センターかたくりの園

西和賀町沢内字大野17地割140番地1

電話 0197-85-3388

FAX 0197-85-3389

〔発行・編集〕

社会福祉法人やすらぎ会

広報委員会

## 平成22年3月～5月

### 【ご寄付】

・戸巻明光様

・和泉重勝様

### 【ご寄贈】

・湯田牛乳公社様

・加藤 茂様

### 【ボランティア等】

・どれみの会様

・太田婦人会様

・泉沢婦人会様

・西和賀町婦人連絡協議会様

・おはなしきらきら様

・ワークステーション湯田沢内様

・高元睦子様

・佐々木エリ子様

・米澤麻衣様

・高橋昭士様

・高橋和子様

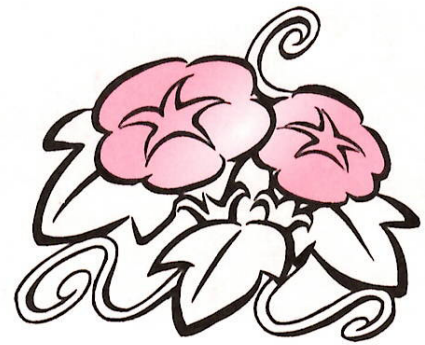
・高橋恵子様

・深澤ノリ様

あたたかい善意を頂戴し  
厚くお礼申しあげます

## 表紙の写真

春の恒例イベント「錦秋湖マラソン」応援。今年も特養住民の佐藤秀蔵さんの息子、英樹さんが30kmを走りました。折り返し地点のすぐ手前に位置するぶなの園は、ランナーにとって心身共にかなり辛いポイントのはず。それでも笑顔で手を振って声援に応じてくれた英樹さん。一方の秀蔵さんは、嬉しいやら照れくさいやら…。見事完走した英樹さんに大拍手です。



## 編集後記

6月に入ってから一気に夏らしい天気になりましたね。実に清々しいです。少し前まであちこちに残雪があったというのに…。夏に恋しくなるのは海？かき氷？、いやいや、やっぱりエアコンでしょう。めまいがしそうな暑さの太陽の下から、エアコンの効いた室内に入った時の快感。気持ちよくてまためまいがしそうになります。しかし、それはほんの一瞬だけ、人工的な涼しさによる快感は長続きしないものです。夏はやっぱり夕涼みかな。それとビール…。

W・T